

報道関係者 各位

令和5年10月31日

【連絡先】

富山労働局労働基準部監督課

監督課長 岡利光

過重労働特別監督監理官 稲原章安

電話 076(432)2730

労働局長・運輸支局長が合同で ベストプラクティス企業と意見交換します

～長時間労働削減に向けて積極的に取り組む企業の取組事例を収集します～

富山労働局(局長 吉岡 勝利)は、11月に実施する過重労働解消キャンペーンの取組の一環として、富山運輸支局長と合同で、2024年4月の上限規制の適用に向けて働きやすい職場づくりや長時間労働削減に積極的に取り組む「ベストプラクティス企業」との意見交換を行います。

今年度は、運送事業者である大和トランスポート株式会社(小矢部市赤倉169)と運送事業者の取組に協力する荷主企業であるST物流サービス株式会社(小矢部市水牧123)の2社に、運送事業者と荷主企業が協力する「荷積み時間」の削減、物流拠点の設置と連結車両を使用した運転手の荷物積替作業の軽減と労働時間のバリエーションを設けたワーク・ライフ・バランスを重視した職場環境の整備などの様々な取組について、取組を決断した経緯やその効果などについて幅広くお聞きすることとしております。

意見交換の様子につきましては、報道関係者の皆様に公開させていただきますので、当日の取材方よろしくお願ひします。

【職場訪問の概要】

訪問先	富山県トラック会館(富山市婦中町島本郷1-5)		
日時	令和5年11月14日(火) 午後2時00分から1時間程度		
出席者	大和トランスポート株式会社	取締役社長	村西 孝介
	ST物流サービス株式会社	取締役	酒井 勝之
	富山運輸支局	支局長	中村 幸春
	富山労働局	局長	吉岡 勝利

主な取組事例

運送事業者と荷主企業が協力する「荷積み時間」の削減

物流拠点の設置と連結車両を使用した配送作業の分担(別添 参考資料をご参照ください。)

ワーク・ライフ・バランスを重視した職場環境の整備

取材にお越しいただく場合は、11月7日(火)午後5時までに、富山労働局監督課まで、別紙により御連絡ください。(FAX:076-432-6089)

当日は、午後1時50分までに、上記訪問先へ直接お越しください。

富山労働局労働基準部監督課 へ

ファックス:076-432-6089

取材参加申込書

報道機関名	職名	氏名


集合場所 富山県トラック会館

(富山市婦中町島本郷 1 - 5)

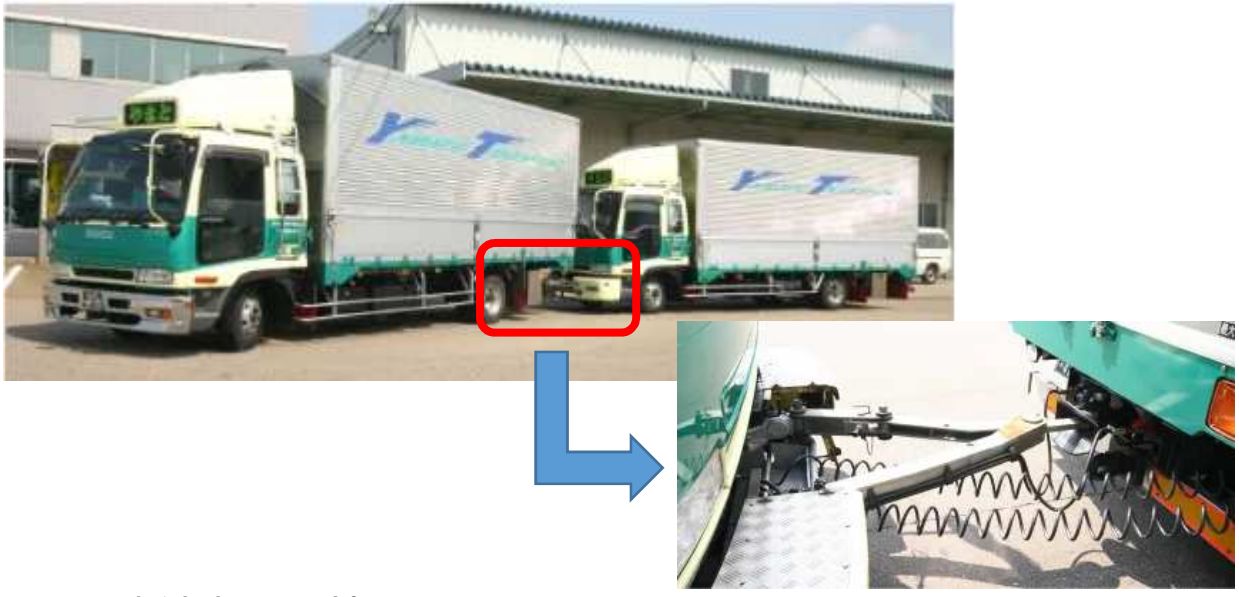
集合時間 令和5年11月14日(火) 午後1時50分まで

問合せ先: 富山労働局労働基準部監督課

岡又は三輪

 076-432-2730

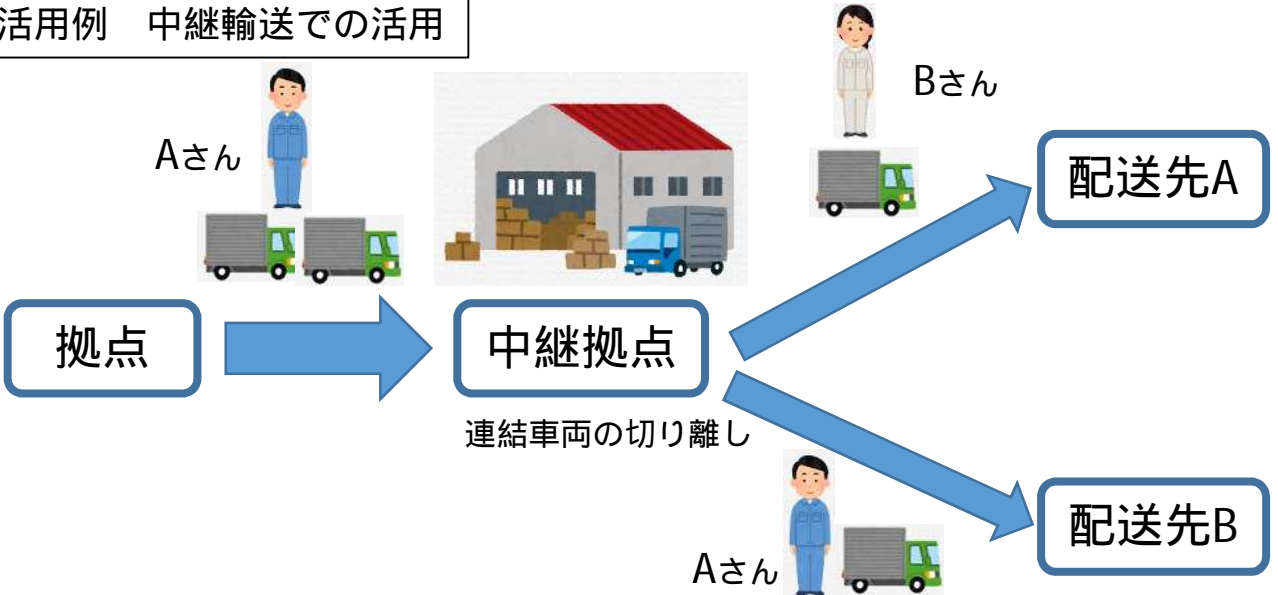
【連結車両】（大和トランスポート株式会社HPから出典）



連結車両の特長

- ▶トラック 2 台を連結して走行
 - CO2排出削減、輸送効率の向上
- ▶車両同士を簡易に分離することが可能
 - 荷積み時間の削減、配送時間の削減

活用例 中継輸送での活用



・拠点から中継拠点までは、ドライバーAさんが連結車両で運行
・中継拠点で連結を切り離しし、別のドライバー（Bさん）と手分けして配送する。
・配送先から戻ったトラックに中継拠点に保管している荷を積み込み、再び車両を連結し、ドライバーAさんが拠点へ戻る。